

令和3年度 事業報告

1 税を巡る諸環境の整備改善等を図ることを目的とする事業

(1) 租税教育活動事業

- ① 県下各法人会の青年部会及び女性部会においては、昨年度に引き続き大分県租税教育推進協議会からの依頼により、小学校高学年を中心に「租税教育活動」を実施した。
- ② 「南九連青年の集い・別府大会」に向け、「大分県 青年の集い・大分大会」において、県としては初の試みとなる「租税教育プレゼンテーション」(コンペ)を実施しました。
県代表には「佐伯法人会」が選出され、南九連において事例発表を行いました。

(2) 税に関する絵はがきコンクール事業

県下各法人会の女性部会主管による「税に関する絵はがきコンクール」を実施し、単位会の実情に応じて表彰式等を行った。

県女連協では、各単位会から選出された作品の中から最優秀作品を選定し、その後の熊本局連代表を選考する南九連の審査会において、大分法人会の作品が、熊本国税局長賞(準グランプリ)に選出され表彰を行った。

税に関する絵はがきコンクールの実施

参加学校数	出品点数
91校	2,908点

(3) 税に関する研修活動事業

コロナ禍の下、オンデマンド研修を取り入れるなどの工夫を行いつつ、県下各単位会においては、一般の企業、市民及び会員に対する税知識の一層の普及啓発に努めた。

税法・税務研修の実施

実施回数	参加人員
19回	6,158名

(4) 税に関する広報事業

各種の広報媒体やマスメディア等を利用し、税を考える週間や確定申告期等において、電子申告・電子納税・マイナンバーカードの普及・拡大に資するPR活動や消費税インボイス制度等の各種税制改正に関する周知・広報を実施した。

主な活動は次のとおり。

- ① 各種行事・イベントにおいて、「イータ君」着ぐるみの活用による広報を実施した。
- ② 各単位会においては、税を考える週間に合わせた街頭広報を行うとともに、法人会の活動について新聞広告を実施した。
- ③ 県北地域を聴取エリアとする「ノースFM」を活用し、税の広報を行なった。

- ④ 各地で開催されるイベントにて「税金クイズ」等を実施し、税知識の普及並びに税の大切さを広報した。

(5) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

「税制改正のアンケート」に基づく意見及び税制委員会での意見等を取りまとめ全法連へ提言した。

全法連で作成した「令和4年度 税制改正に関する提言」に基づき、下表のとおり地元選出の国会議員、県・市町村の首長・議長等に対し、要望活動を実施した。

① 国会議員に対する要望活動

実施 法人会数	要望先議員数		要望方法	
	衆議院	参議院	本人	秘書・郵送等
6	4	2	0	8

② 地方自治体に対する要望活動

実施 法人会数	県関係		市町村長		市町村議長	
	知事	県議会	本人	その他	本人	その他
9	1	1	11	5	6	5

2 地域の経済社会環境の整備改善等を図ることを目的とする事業

地域企業・地域の発展のために、各種事業・研修を積極的に実施した。

○ 経営・経済・金融研修の実施

実施回数	参加人員
5回	35名

3 法人会の活動を支援することを目的とする事業

法人会の組織基盤の強化・維持を図るため、非会員も対象にした公開講演会・法人会の知名度向上等の各種施策を実施した。

4 法人会の福利厚生制度の向上に資することを目的とする事業

法人会の福利厚生制度の充実と財政基盤のより一層の強化を図るため、協力3社との連携・協調に努めるとともに、「福利厚生制度創設50周年」キャンペーンを踏まえ、更なる福利厚生制度の推進に取り組んだ。

○ 令和3年度収入保険料進捗状況（県連） （単位：千円）

R3年度収入保険料	R2年度収入保険料	対前年増減額	対前年進展率
3,413,827	3,360,980	52,847	101.6%